

9/7

仏滅 日

旬のもの 双帯鰯(つむぶり)

アジ科で夏から秋が旬です。体は細く流線型で、青のラインがきれいなスズキ目の海魚です。早いスピードで遊泳するので、英名ではレインボー・ランナーと呼ばれているそうです。

地方によってはオキプリとも呼ばれ、暖かい海を好み、関東以南の太平洋からインド洋にかけて分布しますが、日本の漁獲量は少ないようです。釣りの対象魚となり、好ファイトが太公望を喜ばせています。体長は1m以上になり、1.5m級の大物もいます。大きいものは油が強いため、刺身より照り焼きなどの焼き物にすると味わいが出ます。小型は刺身でおいしく食べられます。

CMソングの日

1951（昭和26）年、ラジオCMで初めてのCMソングが流れました。小西六写真工業（現・コニカ）が発売していた「さくらフィルム」のためのCMソングでしたが、会社名と商品名は入っていませんでした。

クリーナーの日

メガネのくもり止めを開発し、メガネクリーナーやメガネクロスなどの製造・販売を手掛ける株式会社パールが「メガネをきれいにして美しい視生活を」と提唱し、「ク（9）リーナー（7）」の語呂合わせから制定。メガネへの感謝の気持ちを込めてレンズを磨くのに良い機会です。

9/8

大安 月

旬のもの 赤飯(せきはん)

赤飯（せきはん）とは、もち米に煮た小豆あるいは大角豆（ささげ）をまぜ、その煮汁とともに蒸した飯のことです。祝い事の際に食べる赤飯は、本来は小豆ではなく、赤米を使った赤飯を神前に供えていたのですが、赤米の生産が減少したため小豆を代用し、江戸時代に一般的に広がったといわれています。

ビタミンB1を含む小豆料理には、エネルギー代謝をスムーズにして疲労を取り除く効果や、食物繊維とともに、腸を刺激するサポニン、赤血球を増加させて貧血の解消にも役立つ鉄分、紫外線の肌への影響を軽減して肌を美しくするポリフェノールが含まれています。

サンフランシスコ平和条約調印記念日

1951（昭和26）年、サンフランシスコにて第二次世界大戦に敗れた日本と連合国との間で対日講和会議が開かれ、「サンフランシスコ平和条約」と「日米安全保障条約」が調印されました。この時の日本の全権代表は吉田茂首相でした。

国際識字デー

1965（昭和40）年のこの日に開催されたテヘラン会議で、当時のイラン国王が、各国の軍事費の一部を識字教育に回すよう提案したことを記念して制定されました。世界には、学校に通えないまま大人になり、文字の読み書きができない人が約7億9,600万人（世界人口の5人に1人）もいるとされています。